



2025年7月30日

各 位

会 社 名 株式会社イクヨ
代表者名 代表取締役社長 孫 峰
(コード：7273 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 管理統括本部 飯野 英明
(TEL：046-285-1800)

新たな事業（暗号資産マイニング事業）の開始に関するお知らせ

当社は、2025年7月30日開催の取締役会において、暗号資産のマイニングを行う事業に参入することを決議しましたので、お知らせいたします。

1. 背景と目的

近年、デジタル通貨やブロックチェーン技術は急速に進化を遂げ、グローバルな金融市場や実体経済において重要な役割を果たすまでに成長しております。特に、デジタル資産のマイニングおよび運用に関する技術革新は、企業の財務戦略や資産形成のあり方に新たな可能性をもたらしております。

このような市場環境を背景に、当社は2025年7月1日、デジタル通貨のマイニング、ブロックチェーン技術の開発・活用、およびデジタル資産の投資・管理において高い専門性を有する YIMIAO TECH PTE. LTD. (ディレクター：ソントオ フェン、以下「YIMIAO」) との業務提携に至りました。

2. 事業の概要

当社は、デジタル資産領域における新たな収益基盤の構築と技術理解の深化を目的として、ブロックチェーン関連事業に注力する YIMIAO より、最新のマイニングマシン 1,400 台を購入いたします。当該マシンはすべてビットコインの採掘（マイニング）に特化した最新鋭の装置であり、高効率な稼働が見込まれております。

本マイニングマシンの運用については、豊富な実績とノウハウを有する YIMIAO に委託し、適切な施設および電力環境のもとでの安定的な稼働を予定しております。これにより、当社はインフラ整備や技術人材の確保といった初期コスト・運用負荷を抑えつつ、ビットコインの採掘による収益獲得を目指します。

当社は、月間で約 4 枚のビットコインの採掘を目標としており、今後の市場動向やマイニング難易度の変化等を注視しながら、安定した資産形成と新規収益の確保に努めてまいります。採掘したビットコインには 2025年6月26日にリリースしました月最大1億円までビットコインの購入に充てています。

今回の取り組みはこの仮想通貨事業の POC であり、これからも、このつながりを大切にしながら、次の挑戦にも前向きに取り組んでいきたいと思っておりますので、世界トップを目指す覚悟を持って挑戦を続けていきます。今後クリーンエネルギーを活用したサステナブルなマイニングもチャレンジし、再生可能エネルギーの積極的な導入やハードウェア効率化の進展によって、より環境負荷の少ない形へと進化しています。今後は、カーボンフットプリントを低減したマイニング事業がグローバルスタンダードとなり、日本中に展開します。

当社の岡山及び名古屋工場における太陽光発電と蓄電池システムの導入を皮切りに、再生可能エネルギーの自家消費率向上や、省エネルギー化技術の導入など、環境負荷低減に資する取り組みを強化します。具体的には、各種グリーンエネルギーの余剰電力を利用したマイニングマシンの稼働を図り、日本におけるマイニング事業を展開してまいります。仮想通貨事業の成長を支援することで、サステナブルな社会の実現に貢献します。

今後もマイニングマシンの購入、暗号化資産の保管、ステーブルコインでの支払いなど、さまざまな試行方法を通じて、従来の産業とブロックチェーン技術の効果的な組み合わせを模索し続け、会社の運営効率を向上させ、より多くの新しい市場機会を開拓することで、会社の価値を高め、業界をリードし、株主にさらなる利益をもたらしていきます。

3. マイニングマシンの購入概要及び付随する権益

(1)	購 入 先	YIMIAO TECH PTE. LTD.
(2)	購 入 機 械	型号 Antminer S21+
(3)	購 入 台 数	1,400 台
(4)	購 入 金 額	750,000 千円 (5,000 千ドル)
(5)	付 随 権 益 (枚 数)	月間約 4 枚のビットコインを採掘予定 (稼働率 90%セッティング)

(注) 単位未満を切捨て表示しております。1US ドルは 150 円で換算しております。

4. 日程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	2025 年 7 月 30 日
(2)	譲 渡 契 約 締 結 日	2025 年 8 月 30 日
(3)	事 業 開 始 日	2025 年 9 月 1 日

5. 当社業績への影響

本件による今期業績に与える影響は軽微であると判断しております。なお、今後公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上